

市議会だより

あくね

第2回臨時会 第2回定例会

第2回定例会 一般会計補正予算

総額2億2723万円を追加……………2

委員会報告……………3

一般質問……………5



NO.179

平成26年 8月15日

編集 / 広報特別委員会

発行 / 阿久根市議会

TEL 0996-72-0815

FAX 0996-72-2029



阿久根市議会

第2回定例会

一般会計補正予算、総額2億2723万円を追加

第2回臨時会

平成26年4月28日、平成26年第2回臨時会が開かれました。

本臨時会では、「阿久根市税条例等の一部を改正する条例」を含む4件の専決処分についての報告、また、平成26年度一般会計補正予算が提案されました。

特に、阿久根駅舎改修に関する変更契約の報告について、工期3月31日が5月20日になったことにより、消費税8%が適用され、それに伴う3%増額分466万円について質疑・討論がありました。いずれも原案のとおり承認、可決されました。

第2回定例会

平成26年6月10日から24日の日程で平成26年度第2回阿久根市議会定例会が開かれました。

冒頭議長より、全国市議会議長会において濱之上大成議長が議長4年以上の表彰、山田勝議員が在職30年以上の表彰を受けたことの報告がありました。

本定例会では、「繰越明許費及び事故繰越し繰越計算書の報告について」の2件が報告されました。

議案においては、平成26年度一般会計補正予算1件、財産の取得に関する議案1件、「阿久根市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を含む条例改正2件が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

人事案件については、議会より農業委員会委員1名の推薦を行ったほか、人権擁護委員の候補者の推薦に関する2件の提案も原案のとおり同意されました。

このほか、陳情1件が採択され24日においてそれに伴う意見書1件が可決されました。

○議案の主な内容

○阿久根めぐみ幼稚園・保育園整備事業

保育所緊急整備事業

事業費…1億510万4千円

(うち県補助金9342万6千円)

認定こども園整備事業

事業費…8467万9千円

(うち県補助金5645万3千円)



阿久根めぐみ幼稚園・保育園完成予想図

認定こども園の阿久根めぐみ幼稚園・保育園の改築事業について補助するものです。

○水槽付消防ポンプ自動車・消防団用ポンプ自動車及び付属する救済資機材を8370万円で購入

消防署の空順1号が18年7か月、消防団の中央2号が14年6か月たち、経年劣化していました。新型車を配備し消防力の充実・強化を図ります。



【人事案件】

議会より女性農業委員を推薦!!

議会から推薦した農業委員が任期を迎えたことから、新たに女性の農業委員として坂口輝美氏(協本)を推薦し選任されました。

◎人権擁護委員の候補者の推薦

大石啓元氏(波留)

高崎良二氏(折口)

委員会報告

○総務文教委員会

◇議案第35号財産の取得について

問 今回、2台の消防ポンプ車を購入するが、それぞれ金額は幾らか。

答 水槽付消防ポンプ自動車及び資機材等については、6211万800円であり、消防団用ポンプ自動車及び付属資機材については2158万9200円である。

所管課 総務課消防係

◇議案第38号阿久根市一般会計補正予算（第2号）

問 にぎわい交流館阿久根駅事業について、最終的に県は幾らの補助金を出したのか。

答 7000万円である。



にぎわい交流館阿久根駅

問 企画費で地域振興推進事業費として、県から52万8千円の補助があ

るが、これをもとにした事業費は幾らになるか。

答 事業費としては全体で105万6000円であり、今回の事業については、阿久根駅のオープンを契機として、阿久根駅に関連した事業を行う。

所管課 企画調整課

問 普通地方交付税の総見込額は幾らか。

答 今年度の見込額として36億7872万9000円である。

所管課 財政課

◇陳情第3号 少人数学級の推進な

どの定数改善と義務教育費国庫負担金制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択の要請について

委員から、今回、平成27年度に対する予算要求というのを含まれ、また三位一体改革によって2分の1が3分の1に引き下げられたということとは、地方自治体にとっては財政の圧迫になると思うので、今回、採択をして意見書を提出するということかどうかとの意見があった。

以上から審査をした結果、全委員の一致をもって原案のとおり可決すべきものと決した。

◇所管事務調査について

ごみ問題・行政改革と人件費削減

の2項目を調査事項とし、閉会中の継続審査にすることに決した。

○産業厚生委員会

◇議案第37号阿久根市営住宅条例の

一部を改正する条例の制定について

昭和31年及び昭和49年に設置された、潟区にある老朽化した奈レ石住宅の空き家になった2戸の用途を廃止するための議案



奈レ石住宅

問 このままここに住み続けるのも危険だと思うが、全てを壊して別の場所へ移すことができないか。

答 長屋が2棟、1戸建てが4棟あるが老朽化が進んでいるので、建設中の寺山住宅に統合する予定である。今住んでいる方をすぐに寺山住宅に移っていただくというわけにもいかないの、残りの住宅は入居者の意向等を踏まえ対応したい。

問 残りの戸数について退去されたら募集を停止するのか。

答 公営住宅の長寿命化計画により廃止する箇所については、退去されれば募集停止していく。現在6世帯入居されているが長屋住宅であり、すべて取り壊すことはできない。

所管課 都市建設課

◇議案第38号阿久根市一般会計補正予算（第2号）

問 番所丘公園の駐車場増設に関して、増設する理由と、既設の駐車場と新設する駐車場の台数は幾らか。

答 ゴールデンウィークに駐車場が足りず、スターゼンの駐車場を借りて、そこからバスで公園までピストン運行している状況である。駐車場は現在、北側と南側を合わせて204台であり、そのうち大型バスが5台収容できる。今回、大型バスを15台、普通車を40台の予定で駐車場増設を計画している。

所管課 都市建設課

問 保育士等処遇改善臨時特例事業について、市内7つの保育所に分配するものであるが、各園でどのように使われているか調査はしないのか。

答 処遇改善は補助事業で職種ごとに県に実績報告をすることになっている。

要望 実態をもう少し把握して県に報告してもらいたい

所管課 生きがい対策課

平成26年第2回臨時会 議案及び審議結果

番 号	内 容	結 果
報 告 第 1 号	専決処分の承認について（阿久根市税条例等の一部を改正する条例）	承認(全員)
報 告 第 2 号	専決処分の承認について（阿久根市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認(全員)
報 告 第 3 号	専決処分の承認について（平成25年度阿久根市一般会計補正予算（第8号））	承認(多数)
報 告 第 4 号	専決処分の承認について（肥薩おれんじ鉄道にぎわい交流ステーション事業阿久根駅舎改修工事請負変更契約締結）	承認(多数)
議 案 第 32 号	平成26年度阿久根市一般会計補正予算（第1号）	可決(全員)

平成26年第2回臨時会 議決結果（賛否が分かれた案件のみ）

議 案 名	議員名（議席番号順）																議 決 結 果	討 論
	出口 徹裕	仮屋園一徳	竹原 恵美	石澤 正彰	松元 薫久	牛之濱由美	濱崎 國治	野畑 直	大田 重男	牟田 学	岩崎 健二	木下 孝行	鳥飼 光明	山田 勝	中面 幸人	濱之上大成		
専決処分の承認について（平成25年度阿久根市一般会計補正予算（第8号））	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可決	反対：1 賛成：－
専決処分の承認について（肥薩おれんじ鉄道にぎわい交流ステーション事業 阿久根駅舎改修工事請負変更契約締結）	◇	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可決	反対：2 賛成：1

※濱之上大成議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。（表の見方）◇は賛成、◆は反対

平成26年第2回定例会 議案及び審議結果

番 号	内 容	結 果
議 案 第 33 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意(全員)
議 案 第 34 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意(多数)
議 案 第 35 号	財産の取得について	可決(全員)
議 案 第 36 号	阿久根市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員)
議 案 第 37 号	阿久根市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員)
議 案 第 38 号	平成26年度阿久根市一般会計補正予算（第2号）	可決(全員)
陳 情 第 3 号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択(全員)
意見書第3号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための平成27年度政府予算に係る意見書	可決(全員)
	農業委員会委員の推薦について	決定(全員)

一般質問

— 市政を問う —

平成26年第2回定例会では、9名の議員により一般質問が行われました。

一般質問は、市の行政全般について質問し、市長等に説明を求めるものです。

なお、議員ごとに質問と答弁を要約して掲載いたします。

【質問者】

（質問順）

- ① 鳥飼 光明 議員
- ② 石澤 正彰 議員
- ③ 山田 勝 議員
- ④ 出口 徹裕 議員
- ⑤ 仮屋園 一徳 議員
- ⑥ 牛之濱 由美 議員
- ⑦ 松元 薫久 議員
- ⑧ 竹原 恵美 議員
- ⑨ 中面 幸人 議員

問

潟区画整理事業内の未整備道路の整備について

答

総合的に検証・判断し、方針を示していきたい

鳥飼 国道3号線と鉄道を高架橋で横断する計画が未だに施行されていないが、今後どのような計画か。

市長 今後の整備計画は、総合的に検証・判断し、存続、変更、廃止の方針を示していきたい。

鳥飼 側溝、路側帯の未整備路線の要望が多いが、対策を考えているか。

市長 今後、重要、危険性のある路線を優先的、計画的に整備していく。

人口増対策及び後継者対策等について

鳥飼 大型店舗等が進出し、市街地商店街の衰退が急速に進み、人口増対策が課題と思われるが、今後の対策は。

市長 地場産業の振興や子育てしやすい環境整備、移住定住を促進するための取り組みを積極的に進め、「住みたい」と思える、活力のあるまちづくりに向け努力していきたい。

小中学校の給食費の無料化について

鳥飼 全国的にも多くの市町村が給食費無料化に取り組んでいるが、段階的に取り組む考えはないか。

市長 受益者負担の原則から、現段階では取り組むことが出来ない。
農業・漁業及び商業関係について



鳥飼 光明 議員

鳥飼 各産業等の平成21年度及び25年度の戸数・従事者・平均所得及び30歳以下の後継者数、また、後継者育成対策について伺いたい。

市長 農業関係は、生産額1戸当たり458万696円、平成25年度末における30歳以下の後継者は3人で、新たな就農者の掘り起こしや集落営農組織の設立等推進していく。

水産業は、平成25年度の漁業者数301戸、従事者数359人、水揚げ額19億1881万3千円であり、平成25年度の後継者は2名である。水産資源の増殖により漁獲量の増大、魚価の安定により所得向上を図り、生産意欲を高めていきたい。

商工業は、商工会議所の個人会員で、30歳以下の後継者は10人である。阿久根駅を中心に、にぎわいの創出に努めたい。

問

にぎわい交流館阿久根駅の
状況について

答

正確な把握は難しいが、利用者は増加している



石澤 正彰 議員

石澤 駅がオープンして一か月ですが、利用状況はいかがですか。

市長 利用者の正確な把握はむずかしいが、鉄道の乗降者は前年度比250名以上増加している。

石澤 阿久根食堂は当初からメニューがカレーだけだが、品目の制限をしているのか。

市長 制限はしていない。開店して間がなく従業員の不慣れもあったが、今後品目を増加できると考える。

石澤 当初からカレーの代金がコーヒー付きで1000円だったが、高校生等が利用できる金額ではないと思うがどうか。

市長 5月21日からメニューの見直しを行い、スープ・サラダ付きで600円、トッピング8品目を80円から200円で提供している。今後も

品目の拡充に努めたい。

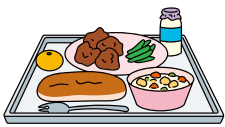
石澤 民間は開店前に万全の備えをしている。管理者の肥薩おれんじ鉄道は万全な備えで開店したとは言えないと思うが、今後は鉄道利用者もタイムリーに利用できる交流館にしたい。

学校給食を受ける子供たちの
食の安全について

石澤 再三、金属検出器の導入をお願いしているが、いつになれば結論が出るのか。

教育長 食材納入業者や、教育委員からの意見の中には金属検出機等を備えるような事になれば阿久根市のイメージダウンにつながるため、関係者の対策の推移を見守りながら今後慎重に検討を重ねていく。

石澤 備えを万全にしてイメージダウンになるなんて本末転倒であると思う。さらに考えていただきたい。



問

市民環境課にオープンした
総合窓口の市民の反応は

答

苦情がなくなり市民に喜ばれている

山田 市民の窓口の苦情をなくするため、4月1日から市役所市民環境課で総合窓口を始めたが、市民の反応はどうか。

市長 市民から窓口の苦情はなく、窓口に来ると案内し、一か所の窓口で用事が済み、手ごたえを感じている。今後も市民の要望にこたえたい。

山田 市民環境課住民年金係が国民年金受給のため指導しても、社会保険事務所への申請は本人が社会保険労務士に依頼しなければならぬ。市役所の中で市内の社会保険労務士から協力を得て受給手続きの負担を軽くすることはできないか。

市長 受給について煩雑な部分もあるので、委託できるような形で検討していきたい。

山田 平成25年度末阿久根市の基金積立金合計は約57億9000万となり、阿久根市始まって以来の積立金合計額で、平成15年度の倍近い積立金額であり、市長の経営努力に敬意を表する。この基金を使った阿久根市の活性化策として、国民文化祭が来年10月31日から11月15日まで鹿児島県で行われ、全国から250万人

が訪れると予想される。隣の長島町では10分の1の25万人を呼び込む計画を進めているという話を聞くが、阿久根市は計画はないのか。

市長 来年の阿久根洋画展を10月31日から11月8日まで9日間総合体育館で規模を大きくして実施する計画である。

山田 全国的なサッカー熱の中、阿久根市にもJリーグに入団する選手を育てるスポーツ少年団があり、九州各地から強化合宿に来て長島町のグラウンド合宿施設を利用していると聞き、恥ずかしく残念である。阿久根市も積極的に協力できないか。

市長 このチームの関係者の話を聞き、やれることをしっかりとやっていきたい。



山田 勝 議員

問

原子力発電の安全の確保には、避難計画は含まれないのか

答

当然含まれる、今後も改善していく



出口 徹裕 議員

出口 原子力災害時における避難計画住民説明会が開催された。

再稼働に関する説明会ではなかったと理解はするが、再稼働に関して市長が言われる「原子力発電の安全の確保」とは、発電施設のことであり今回説明のあった「原子力防災計画及び避難計画」は含まれないのか。

市長 安全性の確保は、当然市民の避難に係る部分までかんがみて計画されなければならないと考える。

出口 現在のところ、完全でないという認識でよろしいか。

市長 100%完璧とは言えないと思う。100%というのはどこまで突き詰めて行けばいいのかという点もあるが、住民の方に不安の声も聴いていることからまだまだ完璧なものにはなっていないと認識してい

る。今回の説明会でのご意見等を基に検討を行い改善していく。

出口 協本地区の多くは、長島町に避難となっているが、長島町はその先行き止りで、船で渡らなければならない。住民からの不安の声が聞かれるが見直す考えはないか。

市長 避難所については、足りないため、どうしても長島町を外さなければならぬという理由があれば考えるが、現在のところ長島町への避難で考えていきたい。

出口 再度見直していただきたい。

公衆無線LANの設置はできないか

出口 市の管理する公共施設、また駅を中心とした市街地で、公衆無線LANの設置は検討できないか。

市長 公共無線LANの整備に努めていく必要があると考えている。観光政策においても重要であり、阿久根駅においても整備予定である。

※公衆無線LANとは？

無線LANを利用しインターネットへの接続を提供するサービス

問

農振地域の見直しは、実情にあった区分を

答

将来的な土地利用を検討し進める



飯屋園 一徳 議員

飯屋園 農業振興地域内であるが、

現況は山林化・荒地であり、農地以外の利用が適切な場合や、集落内で付近は人家である土地など、実情にあった区域の区分は、検討されるか。

市長 今回の見直しは、今後の土地利用を考慮し、土地改良事業等の予定地や集団農地を積極的に編入していく一方で、現在、農用地区域内であっても山林原野化し、今後も土地改良事業等計画がなく、また、集落内の土地は、地域の実情や将来的な土地利用について検討しながら進める。

共同水道を市で管理できないか

飯屋園 共同水道組合は高齢化が進み、年々維持管理が難しくなっている。今後、市で管理できないか

検討いただきたい。

市長 経営基盤の安定化が求められることは承知している。サービス水準の統一も図らなければならないと認識していることから、本年度より各組合との協議・調査を進めていきたい。

学校施設の開放について

飯屋園 小中学校の体育館使用は、午後9時までとなっているが、終了時間延長の規則改正を願うがどうか。

教育長 各学校の運営委員会、施設利用者との意見交換等を行い、また、近隣市町の状況等参考にしながら、課題の解決と条件の整備について、調査・検討を行っていく。



三笠中学校体育館

問 観光資源の活用策について

答 県の事業も検討し、国や肥薩おれんじ鉄道とも協議していきたい



牛之濱 由美 議員

牛之濱 県では桜島に次ぐ2例目の名勝指定を受けた牛之浜海岸だが、観光資源として行政の取り組みはあるのか。

市長 海岸の岩礁については、メランジ堆積物で学術的価値の高さと、優秀な地層景観をなすことから県の名勝指定を受けた経緯もあり、魅力発信をしていく。

牛之濱 牛之浜海岸の景観を損なっている国道沿いの草木伐開などの整備はできないか。

市長 整備については、各種事業を検討しながら県や国とも協議をしていきたい。



牛ノ浜景勝地

カスミサンショウウオ



松元 各地区毎に一つの避難先しか決めておらず、風向きが変化した時の計画が説明されていないが市長の考えは。

市長 様々なことが考えられ、その時にならないとスピーディの活用も含めて、現状は対応できないが、危険が及ぶような時は避難路として採用される事はない。

松元 要援護者台帳等を活用し避難を行うとの答弁だが、福島事故の実態調査報告によると、役所の指示で避難した人は43・5%とある。混乱の中で、現在の避難計画が機能するののか。

市長 そういう事が無いように、事前の周知は必要である。

松元 説明会の中でアンケート調査の意見があった。原発に対する市民全体の声を聞くべきだと思うが。

市長 再稼働に関しては、国が原子力規制委員会の判断に基づいて決める。それをもつて対応したい。アンケート調査の予定はない。

松元 国や県の流れにのるだけで、阿久根市としての責任を全う出来ているのか疑問である。

問 避難計画の説明会は再稼働に向けたものではないのか

答 原発再稼働と説明会は全く別物である

市長 再稼働に関しては、明らかに疑義がある場合は意見を述べなければならぬと思っている。現在推移を見守っている。

松元 元双葉町長の井戸川さんの講演会で、避難生活計画が必要であると知った。どう考えるか。

市長 今後作っていく必要がある。
松元 双葉町で職務中に多くの職員が心筋梗塞で亡くなり、町長が決裁印を押したと聞き、原子力災害の恐ろしさを痛感し、人間にはコントロールしきれないものであると感じた。

その他の質問

交流人口増加対策と商店街活性化国民体育大会開催にむけた計画等



松元 薫久 議員

問

原子力災害対策避難計画の避難に指定した場所是不適切ではないか

答

事故は決してあつてはならないことだと思つてゐる



竹原 恵美 議員

竹原 避難時の集会所や放射線モニタリングポストが海拔2m、3mのところにあるが不適切ではないか。そこへ津波などの災害時にバスが来るのか。

市長 地域の中で一番多くの人が集まりやすい場所という事を配慮して計画している。災害時に確実にバスが来ると言えるかはその状況によるが、極力住民を逃がす算段を行政として考えていく必要があると思う。

川内原発再稼働に対する同意権について

竹原 原発事故があれば甚大な被害があると考えられるが、阿久根市は再稼働に対しての意見も聞かれない状態にある。阿久根市長として、立地地域としての同意権を得るよう活動すべきではないか。



九州電力川内原子力発電所

市長 再稼働に対して同意、不同意を表明するという事は現在のところ出来ない状況である。規制委員会の結果をしっかりと見ていく事が大事だと思つてゐる。

リコールの署名簿写しの流用について

竹原 平成22年度にあつたリコールの署名簿の写しを流用しようとする動きがある事についてどう考えるか。

市長 署名簿には個人を特定できる住所、氏名、生年月日、押印などとしてあり、情報が流出してトラブルが発生した場合は請求代表者、関係者が責任を負う事になると考える。

問

移住定住促進対策事業としてカウンターパート方式を取り入れてはどうか

答

移住定住に取り組む有効な施策の一つと認識

中面 都会と地方とで連携相手を固定し、都会で農業に関心のある若者を募集し、高齢化による農家の後継者対策や農業の担い手不足に悩む地方が、体験ツアーや農業研修を受け入れ、将来の農業担い手確保や移住定住につなげていく、カウンターパート方式を取り入れてはどうか。

市長 移住定住に取り組む自治体として、有効な施策の一つであると認識するが、一定の大きな枠組みの中でお互いのニーズを出し合うことが必要であり、この方式が活用できるか今の段階では難しいと思う。

移住定住促進補助事業について

中面 補助金交付要綱の中で資材の購入費等の対象金額を引き下げればまだ利用者が増え、経済効果が上がると思うが。

市長 三年間の事業の結果をしっかりと分析し判断して、来年度以降に反映させ取り組んで行きたい。



阿久根駅舎の改修は終わったが次はどうするか

中面 駅舎を改修したことによって人の往来が多くなってきたが、一過性で終わらせないためにも早めの周辺整備が必要であるが今後の計画は。

市長 本年度から五年間で阿久根駅周辺、旧港周辺、市民会館周辺等交流拠点を結ぶ整備を計画的に進める。

中面 市民の所得を上げ福祉の向上に繋げていく、大きな再生事業であるので、行政がある一定の方向性を示し、市民全体が納得いくような形で早めの整備実施をお願いしたい。

その他の質問

交流人口を増やす施策として、釣堀と「いから阿久根」を活かす手は



中面 幸人 議員

市民交流センター等設計内容の説明会および意見交換会

市が建設を予定している市民交流センターについて、阿久根市議会において、平成25年に市民交流施設建設特別委員会を設置し、3月26日から6月13日までに委員会を6回開催し、委員会の意見を集約し、本会議で報告しました。

その後、設計委託業者が有限会社ナス力に決定され、市民ワークショップを経て、平成26年7月9日、委託業者から基本設計について説明を受け、意見交換をしたものです。当日に各議員から出された主な質問・答弁を紹介します。



意見交換会

問 ○駐車場の出入り口について
現在、北側、鶴見川側に1か所、西側、まちづくり公社横に1か所、

計2か所計画されているが、南側は考えられないか。

また、将来的に何かあった時のために、現在と同様北側に2か所できるようにしておくべきではないか。

答 南側に出す話もあったが、南側は住宅地であり、近隣の住民との協議も必要になると思われる。

北側2か所については検討してみる。

問 ○建設地の高さについて

現在床が4mの高さに設定されているが根拠は。

答 南海トラフ地震によるこの近辺の最大津波高は4mと想定されている。また、一番低いところが海坂2.3mなので、1.7m高くし床高を4mとしている。

問 ○建物の高さについて

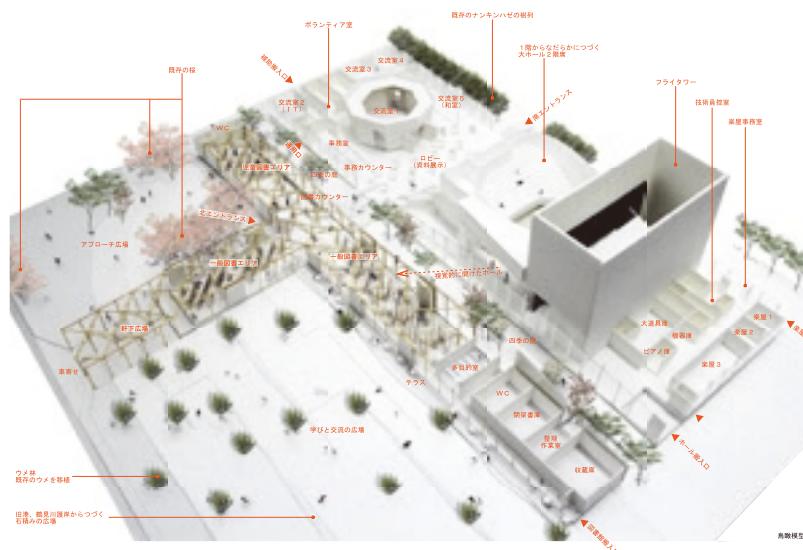
建物の高さ24mは舞台設備のためかデザインのためか。

答 背景替えの際など、舞台上11mのものを上に持ち上げ、メンテナンス用2mで24mとしているが、もう少し低くならないか検討中である。

問 ○図書館の本の管理について

出入り口がたくさんあるが本の管理をしにくいのではないか。

答 ゲートの設置については今後の話になるが、マナーを身に着けることも大事と考える。



問 ○授乳室・乳幼児について
授乳室についての対応は。

答 授乳室については、子供のスペース等にカーテンなどで仕切られるようにした方が、壁で仕切るより多目的に広く使えるのではないかと考えている。

問 ○コンビニ等の設置について

コンビニやレストランの設置予定はあるのか。

答 ワークショップでもコーヒーショップやレストランも含め意見は出たが難しいと思っている。

各市からの行政視察

本市議会では他市からの行政視察を積極的に受け入れております。

○5月8日 兵庫県豊岡市議会
(有害鳥獣対策)



兵庫県豊岡市

○5月22日 岡山県玉野市議会
(有害鳥獣対策)



岡山県玉野市

○7月2日 福井県鯖江市議会
(新幹線開業に伴うまちづくり)

☆議長活動

濱之上大成議長は、議會を代表して市内の各種行事等への出席のほか、全国、九州、鹿児島県の各議長会等で、阿久根市・出水地域が抱える諸課題について、国・県の関係行政庁、また地元選出の国会議員等に対して要望活動を行っています。

議長会において阿久根市からの要望事項（他市との共同提出を含む）また当市に関係する主な要望項目は次のとおりです。

○南九州西回り自動車道の整備促進について

- ・未事業化区間である阿久根市から薩摩川内市間の新規事業化
- ・出水阿久根道路への予算の重点配分による供用開始年度の前倒し

○地域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進について

- ・島原・天草・長島架橋構想につながる南九州西回り自動車道「阿久根北IC」間への路線の調査区間への早期格上げと整備促進

○農林漁業の振興対策について

- ・耕作放棄地の解消や基盤整備、環境整備等に資する施策の積極的な推進



全国市議会議長会で要望事項の提案を行う濱之上議長

○島原・天草・長島架橋構想の推進について

- ・島原・天草架橋及び天草・長島架橋建設に関する調査の推進

○肥薩おれんじ鉄道に対する支援について

- ・畜産農家の保護・育成並びに所得の向上に資する施策の充実
- ・口蹄疫、鳥インフルエンザ、豚流行性下痢などの家畜伝染病等に対する支援策の拡充
- ・沿岸漁業の振興及び小規模漁業者の所得向上に資する施策の充実



議長4年表彰を受けた濱之上大成議長と30年表彰を受けた山田勝議員

私が初めて議員というものを意識したのは小学校の時にアメリカ合衆国大統領リンカーンの「人民の人民による人民のための政治」という言葉を聞いてからでありました。

昭和58年議員に初当選し、これまでに10期議員として務めさせていただきましたが、私にとって初めての一般質問は当時午前8時半から午後4時までであった市立保育園の「受託時間」についてであり、その後民間の保育園と同じ時間になり、やっと正常になりました。その後は大半が「行政改革と人件費の削減」について取り組み、10年前では人件費が30億円であったものが、現在22億円になっております。

今後とも削減した税金を市民サービスと活性化につなげるように取り組んでいきたいと思っています。

全国議長会30年表彰受賞
議員生活30年を振り返って
山田 勝 議員

○7月16日 愛知県豊田市議会（観光振興）



福井県鯖江市

○7月29日 熊本県菊池市議会（議会だより）



熊本県菊池市



愛知県豊田市

○ 議会のうづき

4月



17日 鹿児島県市議会議長会
定期総会
22日 議会運営委員会
議会全員協議会
24日 九州市議会議長会定期
総会
28日 議会全員協議会
第2回臨時議会
市の活性化と地元企業
育成に関する調査特別
委員会

5月



7日 議会運営委員会
阿久根市消防議会
20日 市の活性化と地元企業
育成に関する調査特別
委員会
21日 議会全員協議会
総務文教委員会
27日 鹿児島県市議会議長会
臨時総会
28日 全国市議会議長会定期
総会

6月

3日 議会運営委員会
議会全員協議会
9日 議会広報特別委員会
市の活性化と地元企業
育成に関する調査特別
委員会

6月



9日 議会運営委員会
10日 全員協議会
12日 本会議
12日 本会議（一般質問）
（13日まで）
16日 常任委員会
18日 議会運営委員会
24日 議会全員協議会
最終本会議
市の活性化と地元企業
育成に関する調査特別
委員会
27日 消防議会臨時会
4日 産業厚生委員会所管事
務調査（伊佐市）
23日 産業厚生委員会
25日 北薩広域行政事務組合
第2回定例会

7月

議事を傍聴しませんか。

阿久根市議会では、開かれた議
会を目指しております。

本会議は誰
でも傍聴でき
ますので、議
場横階段を4
階に上がり、
入り口にある
受付簿に住所
氏名等をお書
きください。



お詫び



◎ 平成26年5月16日発行議会だより10ページ大田議員一般質問の中で執行部回答内容に誤りがありました、お詫びして訂正いたします。

問 学校給食費の滞納状況とその対策について

誤 平成24年度は286万8千円で、児童手当からの自動納付制度を導入している。

正 平成24年度は約304万円で、児童手当からの自動納付制度なども導入している。

大田 学校給食費の平成24年度分の未納額と併せて過年度分合計は幾らになっているのか。

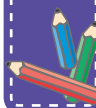
誤 教育長 平成24年度分は未納額を加えて過年度分の金額は約128万円となっている。

正 教育長 平成24年度分は未納額を加えて過年度分の金額は約128万円となっている。

※ 議会だより、議会傍聴に関するお問い合わせは、市議会事務局まで。

TEL (七二) 〇八一五
FAX (七二) 二〇二九

編集後記



いよいよ夏本番、先日市内3海水浴場の海開きが行われ、私たち議員も参加し、シーズン中の海水浴客の安全と無事故を祈願したところで。出来ることなら、週末の土・日が台風の影響も受けず、穏やかな海であってほしいと願うことでした。私たち議員で、本誌作成を手掛けるようになって、3回目となります。読んでもらえる「議会だより」になるよう議員一同、精一杯努力してまいります。

市民の皆様もご愛読いただき、ご意見、ご要望をお寄せください。皆様には、暑さ対策を万全にしたいいただき、この夏を元氣にお過ごしください。

（委員 仮屋園 一徳）

発行責任者

議長 濱之上 大成
議会広報特別委員会

委員長 出口 徹裕
副委員長 竹原 恵美
委員 松元 一徳
委員 牛之濱 久美
委員 濱崎 國治

TEL (七二) 〇八一五
FAX (七二) 二〇二九